

ワンランク上の楽しさとゆとりを。

SABUMA[®]



GOOD
DESIGN

モデル：S2200

ユーザーズガイド

保証書在中



この度は SABUMA S2200 をお買い求めいただき誠にありがとうございます。



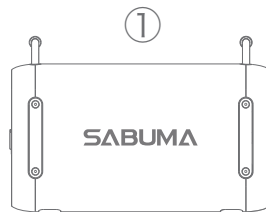
製品を安全に正しくお使いいただくため、あらかじめ本書をよくお読みになり十分にご理解の上で製品の使用を開始してください。
また本書は保証書が含まれていますので大切に保管してください。

もくじ

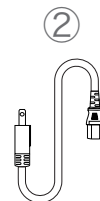
クイックスタートガイド	2
S2200の特徴一覧	3
安全上のご注意	5
各部名称	7
液晶ディスプレイ	8
本体の電源の入れ方 / 充電方法	9
AC 充電 / ソーラーパネル充電 / 車載充電	
AC 充電速度の切替方法	10
ソーラーパネルへの接続	11
充電時の注意事項 / その他の機能	12
過負荷保護機能 / S-Dynamic 機能	
簡易UPS機能	13
外部機器への出力方法	14
製品仕様	15
製品の保管と輸送について / 製品の廃棄について	
よくあるご質問	16
保証サービス / 免責事項	18
保証書 / お問合せ先	19

同梱品

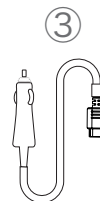
ご使用前に同梱品が全て揃っていることをご確認ください。不足品がある場合には、お手数ですが当社サポート (sabuma_support@apeiros.jp) までご連絡ください。



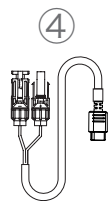
製品本体 S2200



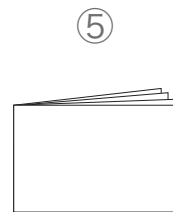
SABUMA専用
AC 電源ケーブル
(入力 1.5m)



車載シガーソケット
充電ケーブル
(入力 1.5m / シガーソケットから XT60)



XT60 変換
ソーラー充電ケーブル
(入力 1.5m / MC4 から XT60)



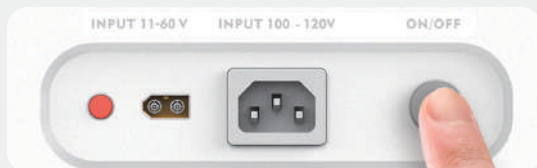
ユーザーズガイド / 保証書

クイックスタートガイド

ご使用の前に P.5 の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

01

電源ボタンを 3～5 秒ほど長押しして
離してください。



02

電源オンになると「ピー」という音がします。

ピー音の後、20 秒程でバッテリー容量が
表示され、ご使用可能となります。



03

AC 電源ケーブルを挿して
充電してください。

初めてご使用になる場合には、50% 以上に
充電してからご使用ください。



04

出力ボタンの AC/DC/USB を
選択してからご使用ください。



- ・本製品を充電する際は 50Hz/60Hz への切り替えは不要となります。
- ・本製品から出力する際は 50Hz/60Hz 切替機能を搭載しており、どちらの地域でもお使いいただけます。(操作手順は P.13 参照)

S2200の特徴一覧

圧巻の大容量 2,258Wh
瞬間最大出力 4,000W
(定格 2,000W)



ほぼ全ての家庭用電気製品が
長時間お使いいただけます。

電源を入れて何を
使うか選ぶだけ

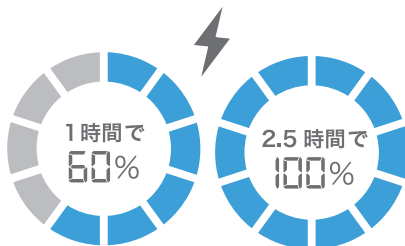
AC

DC

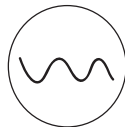
USB

操作パネルは3つの選択ボタンのみ。
どなたでも簡単にお使いいただけます。

スマホの充電よりも速い
約 2.5 時間の急速充電



家庭用コンセントと
同じ純正弦波



普段使用している家電製品も
安心して使用できます。

電源アダプター不要
AC電源ケーブルのみで充電可能



長期保管可能
自然放電は1年でわずか10%前後



いざ使おうとして残量がない！
という心配がないので安心です。

※完全に電源（主電源）がオフの場合



**GOOD
DESIGN**

2022年度グッドデザイン賞受賞

暮らしに溶け込むデザインに加え、機能や操作がシンプルに実装された高いユーザビリティが評価



災害時に、有効に活用でき安全と認められる
「防災製品等推奨品」として認証

2年間の交換保証



SABUMA ポータブル電源は
2年間の交換保証付きなので
ご購入後も安心です。

国内カスタマーサポート



何かお困りごとやご質問がございましたら、
カスタマーサポートまで
お気軽にご連絡ください。

バッテリーの劣化・発火 感電などから守る BMS機能



過充電保護



過放電保護



ショート
回路保護



過電流保護



低電圧保護



高温化 / 低温化
保護

安全規格、
環境基準に適合

UN38.3



RoHS

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

- アイコンについて 製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、お守りいただきたい内容の種類をアイコンで区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- アイコンの説明



注意を促す記号



行為を指示する記号



行為を禁止する記号



警告



万一、次のような異常が発生したときは全ての機器を外しすぐに使用をやめる

- ・煙が出ている、異臭がする ・落としたり、破損したとき ・*異音が発生する……………
- ・内部に水や異物が入ったとき ・電源コード (AC 電源ケーブル) が傷んだとき



分解しない、改造しない

事故・火災・感電の原因となります。



火のそばや炎天下の車内、熱器具の周辺など高温になる場所で使用したり、放置しない

発熱や発火、破裂する原因になります。



強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない

発熱や発火、破裂する原因になります。

*本機から発する正常な音について

①「ピー」という音

電源ボタンの操作時に「ピー」というブザー音が鳴ります。

②「ブーン」という音

本機を充電する時、又は本機から他の機器を充電・給電する時に温度上昇を防ぐため冷却ファンが作動し、「ブーン」という音が鳴ります。

③「カチ」という音

電源を入れた際にカチという音が鳴ります。これは内部のリレー部品から発生する音です。

上記以外の異音が発生する場合には、本機のご使用をやめて当社サポートまでご相談ください。

✉ sabuma_support@apeiros.jp

⚠ 警告



水など、液体を入れたり、濡らしたりしない
発熱や発火の原因になります。



濡れた手で本体や接続するケーブルを触らない
火災や感電の原因になります。



端子部に金属類を差し込まない
発熱や発火の原因になります。



雷が鳴りだしたら、電源プラグにふれない (充電をしない)
感電の原因になります。



接続ケーブルは確実に差し込む
差し込みが不十分な場合だと、発熱したりほこりが付着して火災や感電の原因になります。

⚠ 注意



物を載せたり、不安定な場所に置かない
倒れたり、落ちたりしてけがの原因になります。



使用中 (充電中) は、壁から離して設置してください

- ・本製品の冷却ファン・吸気ファンは、安全上絶対にふさがなくてください。また、本製品の各面から 5cm 以上スペースを空けてください。
- ・充電または給電中は本製品が温かくなります (故障ではありません)、周囲には物を置かないでください。



AC 電源ケーブルの取り扱いについて

- ・付属の AC 電源ケーブルは使用中に熱を持ちます。布や毛布でおおったり、包んだりしないでください。
- ・付属の AC 電源ケーブル以外は使用しないでください。また、付属の AC 電源ケーブルを本機以外の機器には使用しないでください。
- ・付属の AC 電源ケーブルは、抜き差しで電源が入ったり切れたりするため、異常時に AC 電源ケーブルを容易に抜き差しできる空間を設けてください。



次のような機器では、絶対に使用しないでください

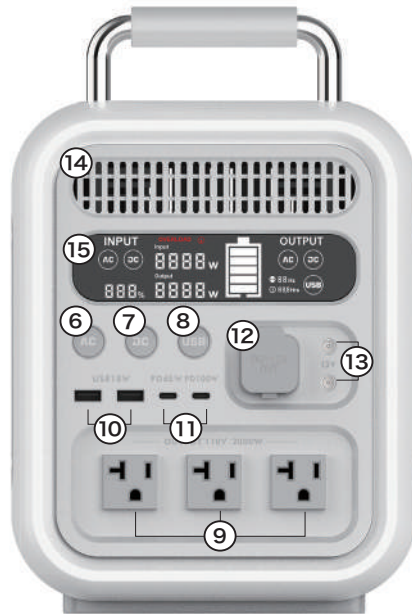
- ・医療機器や使用上、生命に係わるような機器・社会的、公共的に重要な機器など

各部名称

入力側



出力側



入力側

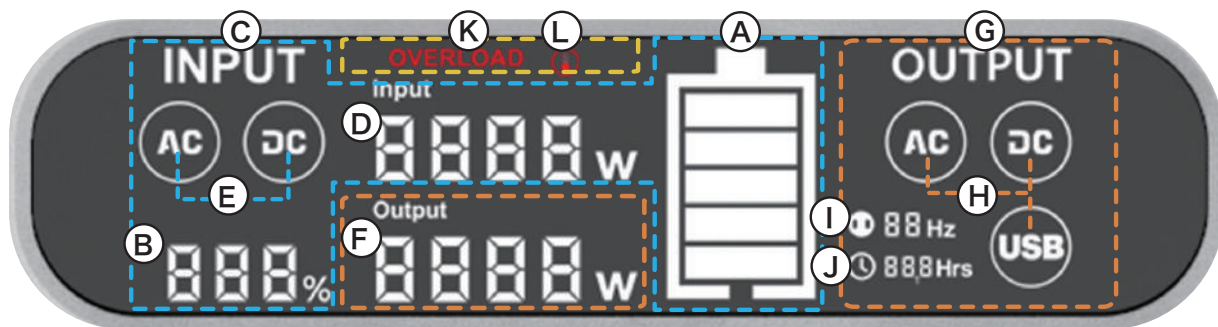
- ① 電源ボタン
- ② AC 入力ポート
- ③ DC(XT60)入力ポート
- ④ 過負荷保護スイッチ
- ⑤ 冷却ファン

出力側

- ⑥ AC ボタン
- ⑦ DC ボタン
- ⑧ USB ボタン
- ⑨ ACコンセント
- ⑩ USB3.0 出力ポート
- ⑪ USB-C 出力ポート
- ⑫ 車載シガーソケット出力ポート
- ⑬ DC5521 出力ポート
- ⑭ 吸気ファン
- ⑮ 液晶ディスプレイ

液晶ディスプレイ

--- 入力 --- 出力 --- 警告



入力

- A. バッテリー残量 (1×メモリ/20%)
- B. バッテリー残量(%)
- C. 入力状態を表示
- D. 充電時の入力電流値
- E. 入力中の電源種類を表示

出力

- F. 出力電流値
- G. 出力状態を表示
- H. 出力可能な電源種類を表示
- I. 出力周波数を表示
- J. 充電時はフル充電までの時間、出力中は使用可能時間を表示

警告

- K. 過負荷警告 AC出力が定格出力値を越え続けると点滅し、AC出力を停止します。
お使いの機器を確認し、定格出力2,000W以内になるようにご使用ください。
- L. 高温警告 バッテリー温度が高すぎると点灯し、全ての入出力を停止し冷却ファンが作動します。
温度が正常値に戻ると警告が消灯し使用可能になります。

※液晶画面は、30秒程度で自動的に省エネモードになり輝度が下がりますが、故障ではございません。

電源の入れ方

- ① 入力側の電源ボタンを約3～5秒長押ししてから離してください。
- ② ビーという音が鳴ります。
- ③ 出力側のバッテリー残量表示が点灯すれば使用できる状態になります。

・本体は2時間以上使用していないと自動的に電源オフになります。
(出力 AC/DC/USB ボタンはオフの状態)

AC 充電

付属の AC 電源ケーブルを挿してご家庭のコンセントから充電ができます。
独自のデュアルコンバーター技術により AC100-120V 1,500W Max 15A で入力可能な為、
最初の1時間で 0-60% (約 1,350 Wh)、約 2.5 時間でフル充電 (2,258 Wh) が可能です。

※充電中は電源ボタンや液晶画面をオフにすることは出来ません。
充電の際は、コンセントの許容電流値を超えないようにご注意ください。
(S2200 で Max 15A を使用します)

※充電完了後、AC 電源ケーブルを抜いてください。

本体への充電方法

本体への充電には3つの方法があります (AC 充電、ソーラー充電、車載充電)
通常はご家庭などの AC コンセントから直接 AC 充電してください。また、外出先や
お車で移動中など AC コンセントがない場所では、ソーラー充電、車載充電をお使い
いただけます。

※インバーター発電機やその他機器からの充電は機種によって正常に充電されない可能性があります。
※AC 充電、ソーラー充電、車載充電以外の充電は、動作互換性保証外です。



ソーラー充電

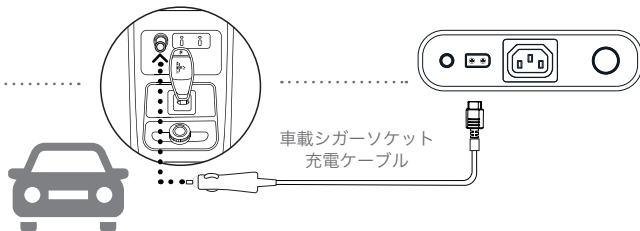
SABUMA 純正ソーラーパネルや市販のソーラーパネルで充電することができます。付属の
XT60 変換ソーラー充電ケーブルでソーラーパネルと S2200 を接続してください。ケー
ブルを接続し、ソーラーパネルをできる限り太陽光が垂直に照射されるように設置してください。
ソーラー充電では、最大400Wのパネルを接続すれば5-7時間でフル充電が可能です。

※ソーラーパネルは、SABUMA 純正ソーラーパネルでの動作を保証しておりますが、
他社製ソーラーパネルご利用時による S2200 の故障、破損、不具合等については
保証対象外となることがございますので、あらかじめご了承の上ご使用ください。



車載充電

付属の車載シガーソケット充電ケーブル(最大入力 120W)で 12V/24V の充電ができます。
最大 120W 入力で 16-20 時間でフル充電が可能です。



AC 充電速度の切替

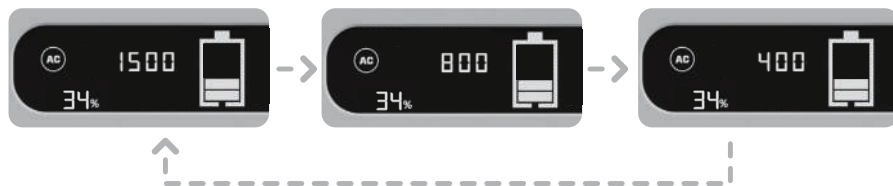
AC 充電には急速（15A / 1,500W）・中速（8A / 800W）・低速（4A / 400W）の3つの充電速度がありますが、通常時にはバッテリーのダメージを防ぐため、中速・低速を推奨します。

AC 充電速度の切替方法

① AC・DC ボタンを同時に3秒長押し



② ディスプレイに現在の充電速度（1500/800/400）が点滅表示された後、変更後の速度が表示されます。



充電時間の目安

急速充電 15A（1,500W）：約 2.5 時間

中速充電 8A（800W）：約 3.5 時間

低速充電 4A（400W）：約 6.5 時間

※電源タップを使用しての本体充電は推奨しておりません。

※本書記載の充電時間は、あくまで参考値となります。充電時間の長短については著しく長いなどの場合を除いて保証対象外となりますので、ご了承ください。

ソーラーパネルへの接続

複数のパネル（最大 400W）を連結し充電可能です。

※フル充電までの最短目安時間：約 5~7 時間（最大 400W の場合）

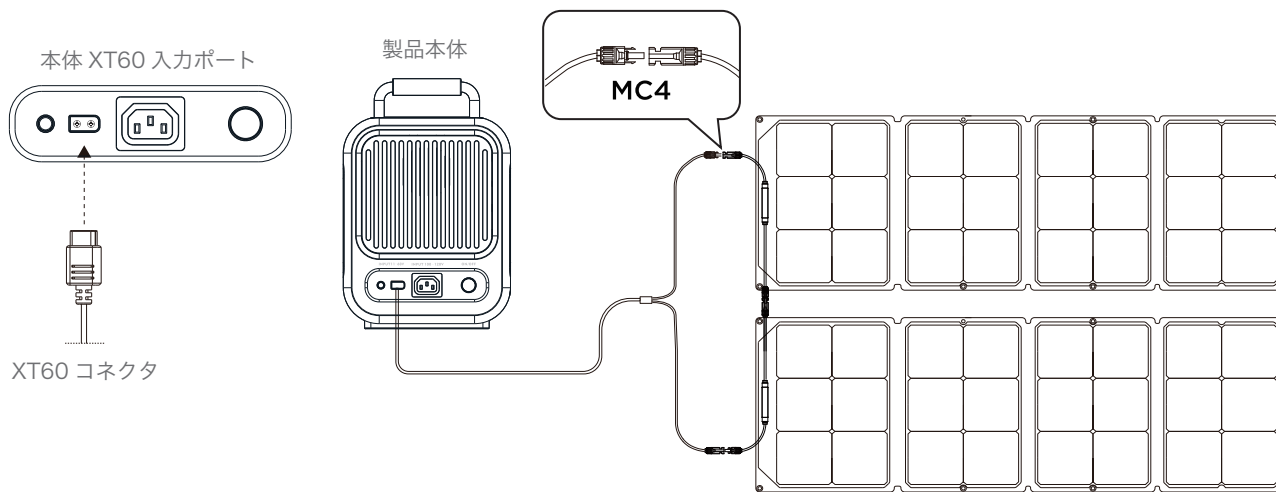
図に示すように、1~2 枚の SABUMA 純正ソーラーパネルを接続して充電が可能です。

各ソーラーパネルを MC 4 コネクタで接続し、MC 4 /XT60 変換ケーブルを使用して本体の XT60 入力ポートに接続します。

※SABUMA 純正ソーラーパネル 160W の場合、2 枚接続で最大 320W まで充電可能です。

※SABUMA 純正ソーラーパネル 200W の場合、2 枚接続で最大 400W まで充電可能です。

※接続方法の詳細については弊社サポート (sabuma_support@apeiros.jp) までご相談ください。



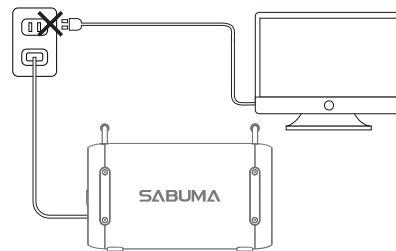
※入力電圧が60Vを超えたとご使用になれません。

※保証期間内であっても、他社製ソーラーパネルの品質や不適切な接続 / 操作に起因する製品の損傷については、無償保証サービスを受けられない場合があります。
また、他社製ソーラーパネル使用時の不具合、破損、発火およびそれらに起因する損害は当社では保証できませんので、予めご了承の上お客様の責任においてお使いください。

充電時の注意事項

- ・充電の際には火災、感電、破損の恐れがあるため付属のケーブル以外を使用しないでください。
- ・充電は高温多湿を避け換気の良い場所（22-28°Cが推奨）で行ってください。
- ・本体を24時間以上充電しないでください。
- ・15A(1,500W)で充電する場合、同じコンセントから他の電気製品を使用しないでください。
また、電源タップ等を使用する際も同様に、他の電気製品を使用しないでください。
- ・充電完了後は、AC電源ケーブルを抜いてください。自動電源オフとならず、電力を消費します。

※S2200の充電と同じコンセントから他の電気製品を使用すると、ご家庭のブレーカーが落ちたり、安全装置のない電源タップでは、過電流でケーブルやコネクタが溶けたり、発火の可能性があります。



過負荷保護機能

本体へのAC入力電流が連続して20A(2,000W)を超えると、過負荷保護機能が作動し、過負荷保護スイッチが飛び出して充電が停止します。

過負荷保護機能が作動した場合は入力電流が20A(2,000W)を超えないように再接続し、製品本体が正常であることを確認し、過負荷保護スイッチを押してからご利用を再開してください。

過負荷保護スイッチ



S-Dynamic 機能

合計出力が定格出力を超えると、S-Dynamic機能が働き、本製品の出力電圧（110V）を下げて電力を供給できます。（但し、定格より+10%～20%程度までとなります。それ以上の場合には出力を停止します。）

※S-Dynamic機能は一部機器でご使用できないことがございますので、ご了承ください。

簡易UPS機能

本製品には簡易的な無停電電源システム（簡易UPS機能）が搭載されているので、本製品をご家庭のコンセントに接続しながら同時に他の機器へAC給電することができます。（パススルーモード）

※パススルーモード使用時

AC出力が最大1,500Wになります。
製品本体の自己消費により容量が減少します。

パススルーモード使用時の注意事項

- ・簡易UPS機能を使用する際は、必ず製品本体を100%充電した状態でご使用ください。
- ・複数台連結でのパススルーモードのご使用は推奨しておりません。
- ・パススルーモードでの常時使用は、電池の劣化の原因となるため推奨しておりません。

※パススルーモード使用時に、当社が関与しない機器との接続による誤作動などから生じた損害は当社では保証できませんので、十分なテストを行いお客様の責任においてご使用ください。

パススルーモードのテスト方法

- ① S2200を100%充電した後コンセントからAC充電ケーブルをS2200に接続したまま、お使いになる機器とS2200を接続しAC出力をONにしてください。
- ② パススルーモードが正常に動作している状態でコンセントからAC充電ケーブルを抜いてください。（画像のようにディスプレイにOUTPUTだけが表示されていればパススルーが正常に動作しています。）
- ③ 瞬時にS2200から電気が流れ、機器が停止していないことを確認してください。
- ④ 2～3日間はパススルーモードの動作確認ができる環境でお試してください。

パススルーモード

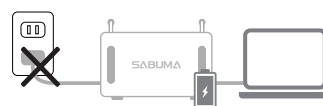
コンセントから直接電気を流す



※出力最大 1,500W

停電時

S2200から電気を流す



※出力最大 2,000W

◎パススルーモードが正常に動作している



×パススルーモードが正常に動作していない



パススルーモード使用時に電池容量表示が94%以下になる場合は、パススルーモードが正常に動作していない可能性がございますので、本機のご使用をやめて当社サポートまでご連絡ください。

外部機器への出力方法

ACコンセント出力を使う

- ① 本体の電源を入れる。
- ② AC ボタンを押す。
- ③ 接続する機器の電圧、周波数を確認する。
- ④ 周波数が異なる場合には、周波数を手動で切り替える。
- ⑤ 接続する機器の電力が本機の定格出力(2,000W)以下であることを確認する。
- ⑥ AC 出力ポートに機器を接続する。



DC/USB 出力を使う

- ① 本体の電源を入れる。
- ② DC ボタンを押す。
- ③ 車載シガーソケット出力ポート又は DC5521 出力ポートに機器を接続する。

*DC 出力は最大120Wです。(3つ同時に使った場合でも最大120W)



- ① 本体の電源を入れる。
- ② USB ボタンを押す。
- ③ USB 出力ポートに機器を接続する。



50Hz/60Hz 手動切替手順

※入力切り替え不要となります。

はじめに本体の電源を入れる。

① AC ボタンを押して、現在の設定周波数を確認する。



② AC ボタンを再度押して、出力表示が全て消灯している状態で DC ボタン、USB ボタンを * 同時に 3 秒長押しする。

* 同時長押し時に DC/USB のアイコンが表示されると周波数が切り替わりませんが、同時長押しした時に DC/USB アイコンが点灯していないことを確認ください。



③ AC ボタンを押して周波数が切り替わったか確認してから使用する。



ご使用後は電源ボタンを 3 秒間長押しして電源オフにしてください。(2 時間後に自動オフにもなりますが、その間電力は消費します)



バッテリー残量が10%未満になると AC 出力を停止します。

バッテリーの劣化・故障を防ぐ保護回路が働くため、バッテリー残量が10%未満になると AC 出力を停止します。USB/DC 出力はお使いいただけます。故障ではありませんので、ご了承ください。

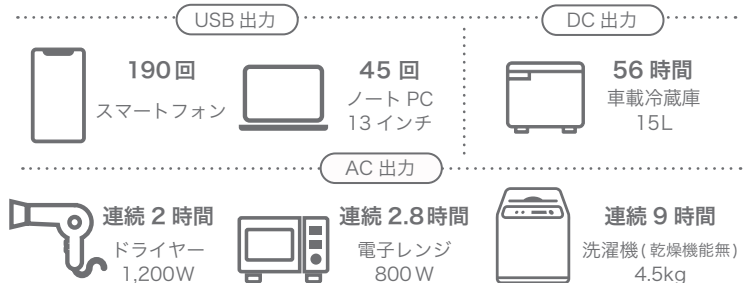
※AC 出力を停止する際、バッテリー残量のアイコンと OUTPUT の  が点滅します。

製品仕様

型番	S2200
本体サイズ	200×430×300 (mm)
重さ	20kg
電池容量	2,258Wh (800 サイクル、残存容量 80%以上)
バッテリータイプ	三元系リチウムイオン電池
定格出力	2,000W (最大4,000W)
出力ポート数	10
出力ポート	<ul style="list-style-type: none"> ・ AC コンセント出力×3 (110V, 2,000W) ・ USB-A 3.0(18W)×2 ・ USB-C (65W)×1 ・ USB-C (100W)×1 ・ 車載シガーソケット出力(最大120W)×1 ・ DC5521 出力(最大120W)×2
入力ポート数	2
入力ポート	<ul style="list-style-type: none"> ・ AC : 1,500W / 800W / 400W 100-120V Max 15A / 8A / 4A ・ XT60 (ソーラーパネル) : MPPT Max 400W 11-60V ・ XT60 (車載シガーソケット) : Max 120W 12-24V
コンセント充電時間	フル充電 (急速 / 中速 / 低速) 約 2.5 時間 / 約 3.5 時間 / 約 6.5 時間
カーチャージャー 充電時間	約 16~20 時間 (最大入力 120W 時)
ソーラーパネル 充電時間	約 5~7 時間 (最大入力 400W 時)
温度範囲	動作温度 : -10°C ~ 40°C 保管温度 : -20°C ~ 45°C 充電温度 : 0°C ~ 40°C
保証期間	2 年

※本機の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。

使用機器への充電目安



※給電回数と使用時間は理論値です。

製品保管と輸送について

- ・ 本製品を長期間 (6ヶ月以上) 保管する際には、バッテリー容量が 60-80% になるまで充電してから本体電源を必ず切って保管ください。
- ・ 長期間保管する場合でも、6ヶ月を目安にご使用いただき、20%程度まで放電してから 60-80% まで充電することをお勧めいたします。
- ・ 多くの航空会社では 160Wh 以上のリチウムイオン電池 (本製品は 2,258Wh の為該当) は航空機機内への持ち込み、預かり等が禁止されておりますので、ご注意ください。詳細は航空会社にお問い合わせください。

製品の廃棄について

この製品はリチウムイオン電池を使用しています。
ご不要になった製品は、充電式電池リサイクル協力店にお持ちください。



充電式電池の取り外しはお客様自身では行わないでください。
事故・火災・感電の原因となります。

※廃棄する場合は、各自治体の指示にしたがって適切に処理してください。



Li-ion

よくあるご質問

Q : SABUMA S2200 は防水ですか？

防水ではありませんが、ACコンセント部分のみ防塵・防滴仕様となっています。故障の原因となりますので、雨や水飛沫などが本体にかからないようにご注意ください。SABUMA ソーラーパネルは IP67規格に準拠した防水・防塵仕様です。

Q : AC コンセントに本体を繋いだまま他の機器に充電出来ますか？

できます。ただし、AC入力よりも大きな出力を使うとバッテリーの劣化を招く恐れがありますので、必ず入力よりも出力が小さくなるようにしてください。

Q : USB ポートに USB ハブ、AC コンセントに延長コードを使用することはできますか？

できます。ただし、全ての出力の合計が定格出力 2,000W 以内になるようにしてください。

Q : 全ての出力ポートを同時に使うことはできますか？

できます。ただし、全ての出力の合計が定格出力 2,000W 以内になるようにしてください。

Q : AC 入力の周波数は切り替えられますか？

いいえ。本製品は AC100V 50Hz/60Hz に対応しているので、切り替えは不要です。

ただし、出力は必要に応じて切り替えが可能です。(DC 出力 /USB 出力ボタンを同時に 3 秒長押し)

Q : 本製品を飛行機に持ち込めますか？または荷物として預けることはできますか？

いいえ、出来ません。160Wh 以上のリチウムイオン電池は機内への持ち込みが制限されています。詳しくは航空会社へお問い合わせください。本製品の容量は 2,258Wh (定格出力 2,000W) です。

Q : 長期保管していると電池容量はどれくらい無くなりますか？

本体の電源を切った状態では、年間わずか 10% 前後の自己放電による電池容量の減少があります。

長期保管するには、60-80% 程度に充電して 6ヶ月に一度、充放電してご使用いただくと電池の劣化を防ぐことが出来ます。

Q : PSE マークがありませんが対象ではないのでしょうか？

PSE マークの対象外です。一般財団法人 電気安全環境研究所 (JET) の見解において、本製品は交流 110V 電源により蓄電池を充電し、インバーターを介して出力することが主な用途から、USB 出力ポートの直流電圧を出力する機能は付加機能とみなされ、「電気用品安全法施行令」に指定されず電気用品安全法上「直流電源装置」とは解釈されないため「対象外」となります。

Q : ファンが突然まわったりしてうるさいのですが、故障ではないですか？

本製品には、内部冷却用ファンが3つ内蔵され、バッテリーセルやコンバーターなどの温度をモニタリングしながら自動で冷却ファンが作動します。特に急速充電中や高出力での使用中には温度上昇しやすい為、冷却ファンがフル回転します。冷却ファンが作動しているのは、安全に動いている証拠ですので、ご安心ください。ただし、ご使用中に通常と比べて音が大きい、異音がするなどの場合にはすぐにご使用をやめて当社サポートまでご相談ください。

Q : 充電すると徐々に充電速度が遅くなりますが、故障ではないですか？

いいえ、故障ではありません。S2200は充電開始後、徐々に充電効率を上げ急速に充電しますが充電終了が近づくにつれて徐々に充電効率を下げてバッテリーへのダメージを軽減するプログラムを搭載しています。

Q : インバーター発電機からの充電について

中速・低速モードでの充電は可能ですが、推奨しておりません。本製品の充電方法はご家庭などの AC コンセントからの充電、ソーラー充電、車載充電での3つの充電方法となり、インバーター発電機からの充電は機種によって正常に充電されない可能性があります。

Q : 中の電池の交換はできますか？

いいえ、交換はできません。本製品は精密機器のため、お客様ご自身で分解等された場合、製品が破損してしまう恐れがあり、製品保証の対象外となります。

保証サービス

この保証サービスは、保証期間中に保証条件に合致した場合、SABUMA S2200を交換することをお約束するものです。ユーザーズガイドその他の注意書きに従った使用状態で、保証期間内に製品が故障した場合のみ無料交換いたします。ご購入日から3ヶ月以内の場合、往復の送料は当社で負担致します。3ヶ月以上の場合、送料はお客様のご負担となります。保証期間内でも下記の場合には保証対象外となります。

- (1) 保証期間中に発生した故障でも、保証期間終了後に請求された場合
- (2) 使用上の誤り（ユーザーズガイド等に従わず正常な使用をしなかった場合を含む）による故障・損傷
- (3) 他の機器から受けた障害、不当な修理、改造による故障・損傷
- (4) 日本国以外でのご使用、輸送・落下などによる故障・損傷
- (5) 火災、地震、風水害、落雷その他天変地異、公害、塩害、異常電圧などによる故障・損傷
- (6) 業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷
- (7) 消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換

- ・在庫切れや販売終了など当社都合で新品と交換できない場合、返金にて対応することがあります。
- ・本書に基づく交換後の製品については、最初のご購入時の保証期間、または交換日から90日間のいずれか長い期間で保証いたします。
- ・当社の製品または製品のご使用が起因して生じた障害・損傷により、直接または間接的に発生した製品以外への損失、その他の金銭的損害につきまして、当社は一切の責任を負いません。
- ・本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- ・無償保証を受ける場合、お買い上げの際に販売店より発行された販売証明書または購入日を証明できる書類（レシートなど）を製品と共にご用意の上、当社サポート（sabuma_support@apeiros.jp）またはお買い上げの販売店にお申し出ください。

※無償保証期間内であっても本製品の使用中の故障・損傷の修理は出来ません。予めご了承ください。

※個人間取引（オークションやフリーマーケットなど）にて購入された商品、購入時点で中古品だった場合、未開封品であっても無償保証は適用されません。

※ご購入やご贈答品などで、お買い上げの販売店に依頼できない場合には当社までご相談ください。

免責事項

- ・火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用・誤動作・その他の異常な条件下でのご使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・付属品と本製品が破損した場合は、ご自身で修理をしないでください。
- ・本書に記載されていない内容は当社の保証範囲外となります。
- ・本書の記載事項が遵守されないことにより生じた不具合について当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品の使用、または使用不能（初期不良を含む）から発生する付随的な損害（事業利益損失を含む）、当社が関与しない接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

本製品は個人の生命に関係する、消費電力の大きな*設備に給電できません。（*医療機器、核施設設備、CPAPなど）

上記の設備のご使用後、火災、機器故障など個人の安全を脅かす事故が発生しても、当社は一切の責任を負いません。

